教員公募要項

香川大学創造工学部

1. 主担	当コース名	2. 専門分野・職務内容	3. 募集人員
,	加質科学 一ス	環境材料化学分野における教育・研究	准教授,講師(任期なし) または助教(任期5年,再任可,再任 後は任期を定めない)1名

4. 応募資格:

博士又は Ph. D.の学位を有し(もしくは採用日までに取得見込みであり),機能性無機材料(例えば、セラミックスなどの無機工業材料,無機ナノ材料,エネルギー関連材料,デバイス関連材料,錯体化学,有機一無機ハイブリッド材料等)に関する分野において職種にふさわしい研究業績を有すること。環境材料化学関連分野の授業科目(例えば,無機化学,無機工業材料,物理化学,分析化学,材料物質科学実験/演習など,(大学院)機能材料関連科目)と,全学共通科目ならびに学部共通科目が担当可能であること。当該分野に関する教育を修めた者で,当該分野の教員と連携して研究を積極的に推進する意欲を持ち,大学院博士後期・前期,学部学生の教育に熱意を持って取り組むことができること。

- 5. 採用予定年月日:2025年4月1日(火)以降のなるべく早い時期
- 6. 提出書類:①履歴書,②研究業績リスト,③主要論文の別刷(コピー可)およびその概要,④教育・研究・社会貢献活動報告書,⑤本学部における教育研究の抱負等,⑥応募者について問合せ可能な方のリスト(提出書類の記入要領は別紙のとおり),⑦それらのデータを保存した電子媒体※「研究業績リスト」は別紙3,「教育・研究・社会貢献活動報告書」は別紙4を参照して記載してください。
- 7. 応募期限:2024年10月18日(金)(必着)
- 8. 送付先:〒761-0396 高松市林町2217番地20 香川大学創造工学部長 末永 慶寛

(<u>「材料物質科学領域(環境材料化学分野)教員応募書類在中」と朱書の上</u>,書留にて送付ください。)

9. 問合せ先:高松市林町2217番地20 香川大学林町地区統合事務センター総務課庶務係

TEL: 087-864-2008, FAX: 087-864-2032

E - m a i l : shomu-t@kagawa-u.ac.jp

または、材料物質科学領域 領域長 石井 知彦

<u>TEL: 087-864-2414</u>, E-mail: ishii.tomohiko@kagawa-u.ac.jp

- 10. ホームページ: 香川大学創造工学部 https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u ead/
- 11. 選考方法:第1次選考・・・書類審査

第2次選考・・・面接と模擬授業(第1次選考通過者対象)

2024年11月23日(土祝)または24日(日)に、香川大学創造工学部にて実施予定です。

詳細は、対象者に連絡します。第2次選考のための旅費は自己負担です。

12. その他: 香川大学は男女共同参画を積極的に推進しており、選考にあたって業績(教育業績、研究業績)及び人物の評価等において同等と認められる場合は、本学部のジェンダーバランスに配慮して採用します。

本学における新規教員の給与は年俸制を適用します。また、人事給与マネジメント改革の一環として、学術研究や教育の活性化を図るため、若手教員の採用を積極的に推進しています。

大学教員経験が3年未満の場合は、採用後に本学「新任教員研修プログラム(2年間で40時間以上)」の受講対象者となります。

教員応募提出書類作成要領

履歴書

市販のもの、自作のものいずれでも結構です。必ず写真を貼付し、押印してください。 住所、氏名、生年月日、連絡先、学歴(高等学校卒業以降の全て、入学卒業年月を記載すること) 職歴(非常勤講師を含む)等の他に所属学会もご記入ください。

② 研究業績リスト

著書,学術論文,国際会議プロシーディングス,登録特許,作品など,研究業績について,別紙3の様式に準じて作成してください。

③ 主要論文の別刷及びその概要

研究業績リストに記載の主要な論文(5編以内)について、その内容をそれぞれ400字以内で簡潔に説明し、併せてその別刷を添付してください。

- ④ 教育・研究・社会貢献活動報告書 教育活動,研究活動,社会貢献活動について,別紙4の様式に準じて記載してください。
- ⑤ 本学部における教育研究の抱負等(A4判用紙2枚以内) 香川大学創造工学部における教育研究の抱負、応募する専門分野及び職種等についての抱負を記述してください。
- ⑥ 応募者について問合せ可能な方のリスト

応募する職位に応じて、下記の人数を挙げてください。

教授・准教授・講師に応募する場合は、国内外を問わず著名な研究者等から、3人以上、助教については2人以上とします。

なお、「著名」の判断は応募者に委ねますが、簡潔な説明文を添付してください。

研究業績リスト

- ・I. 著書, II. 学術論文(査読付き), III. 国際会議プロシーディングス(査読付き), IV. 登録特許, V. 作品, VI. 学術論文(査読なし), VII. 学会発表(査読なし), VII. その他(報告書等)に分けて, 項目別に通し番号をつけて記載してください。該当する業績がない項目は記載しないでください。
- ・著者名、執筆者名及び製作者名の欄は、応募者本人の氏名に下線を付し、責任著者、責任執筆者及び責任製作者の氏名の前に○を付してください。
- ・頁下段中央に頁数を付してください。

氏名 〇〇〇〇

I. 著書

1. 著者名 : ○○○○○ (単著) 著書名 : ○○○○○, 全300頁 出版社名:○○出版, ××××年

2. 著者名 : ○○○○○ (分担執筆, 共著者 (又は監修, 編集者) : △△△△) 著書名 : ○○○○○, 全350頁 (担当箇所: 第○章, 50~100頁)

出版社名:○○出版,××××年

Ⅱ. 学術論文(査読付き)

1. 執筆者名:○○○○, △△△△, ○□□□□□

論文題目: 00000

掲載誌名:○○学会論文集, 巻(号), pp.100-108, ××××年

※電子版で掲載頁番号が不明の場合は、当該研究の頁数(○頁)を記入してください。

Ⅲ. 国際会議プロシーディングス(査読付き)

1. 執筆者名: ○○○○, ○△△△△, □□□□□

論文題目: 〇〇〇〇

掲載誌名: Proceedings of 〇〇〇〇, pp.100-108, 2012

※電子版で掲載頁番号が不明の場合は、当該研究の頁数(○頁)を記入してください。

- Ⅳ. 特許登録(登録された特許についてのみ記載してください。)
 - 1. 発明者名 : △△△A, <u>○○○○</u>, □□□□

発明の名称:○○○○○

特許番号 :特許第××××号,(登録年月日:××××年××月××日)

- V. 作品(建築作品,知的財産として登録済みの意匠,特許(公開特許を含む)が採用された商品,テレビ・ラジオなどにより放送された作品,劇場などで一般公開された作品(音楽作品や映像作品等),公募展の入選作品,企画展の招聘作品,展覧会の企画・キュレーション,企画執行に係わった商品)※商品には外部機関から評価されたソフトウエア・サービス等を含む。(作品の概要と関わりが具体的に分かる内容を記載してください。エビデンス(第三者機関やメディア(テレビ・新聞・雑誌・WEB等)により公開された資料)があれば記載し、添付してください。)
 - 製作者名 : ○△△△△, <u>○○○○</u>, □□□□
 作品の名称: ○○○○○, ××××年, 発表場所

概要 : 関わり: エビデンス:

- **VI. 学術論文 (査読なし)** (上記のII と同じ体裁で記載してください。)
- **Ⅵ. 学会発表(査読なし)** (上記のⅢと同じ体裁で記載してください。)
- **Ⅷ. その他** (報告書等を適宜記載してください。)

教育 • 研究 • 社会貢献活動報告書

I. 教育活動,II. 研究活動,III. 社会貢献活動,IV. 自己評価・自己アピールについて,それぞれ以下 のような事項について記載してください。

I. 教育活動

- ・主な教育活動歴(大学における授業担当、学協会等における講習会の講師等も含む。)
- ・受賞歴 (教育活動に関する受賞歴)
- ・教科書の執筆, 教材の開発等
- ・その他教育活動に関する業績

Ⅱ. 研究活動

- ・受賞歴(研究活動に関する受賞歴,全受賞者氏名,表彰名称,表彰業績名,表彰主催団体名及び表彰年月日を明記してください。)
- ・学会、シンポジウム等における招待講演(本人の講演に限ります。)
- ・科学研究費補助金, 財団の助成金などこれまでに獲得した競争的研究資金(研究費の種類, 研究テーマ, 代表・分担の別, 研究費を受けた期間及び研究費の金額を記載してください。)

Ⅲ. 社会貢献活動

- ・学会、シンポジウム、研究会などの組織・運営や役職など
- ・国及び地方公共団体等の審議会,委員会等の委員(委員名称,期間)
- ・学協会, 市民団体等への貢献活動

IV. 自己評価・自己アピール

これまでのご自身の教育・研究・社会貢献活動に関する自己評価・自己アピールを自由に記載してください。